



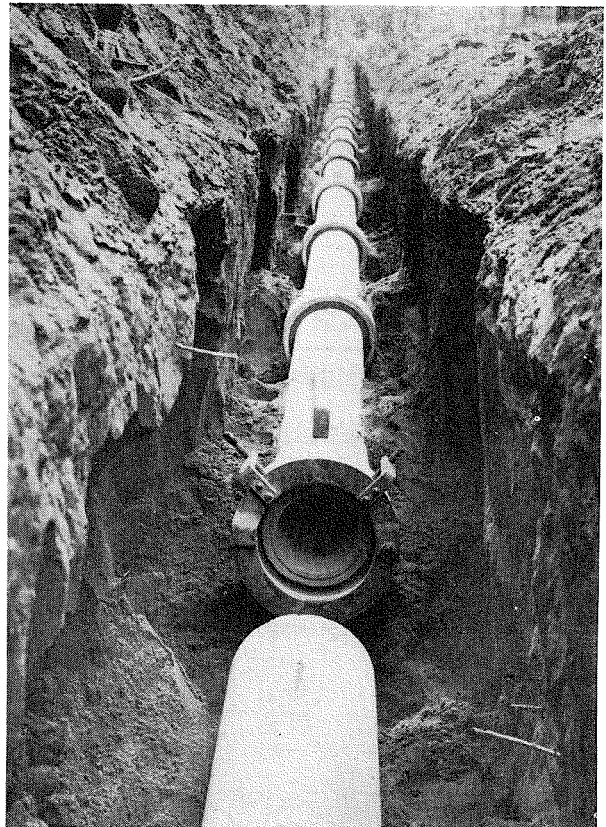
富士製紙株式会社
樺太落合工場送水用ヒューム管敷設の實況

ヒュームコンクリート管 の應用と實例

コンクリートとして人力工法の總ての缺點を除去して理想的な機械工法になるヒューム管の事は本誌三月號に詳報した處であるが、同コンクリート管は其後益々實價値を認められ鐵道省を初め市役所、水力電氣會社等下水上水管とし或は送油、通風、橋脚被覆等とし多種多方面に使用せらるゝに至つた。

圖は其一例にして内徑42吋水壓50ポンド、一個長さ8呎、總延長1,200間の送水用ヒューム管を富士製紙株式会社樺太落合工場に使用中の景。下は内徑6吋、水壓150ポンド、一個長さ6呎、總延長2,500間の送水管を江之島水道株式会社水道幹線用として敷設中の景である。

尙ヒュームコンクリート管の詳細に就ては工事畫報社は責任を以て質問に應ずべし。



江之島水道株式会社水道幹線用ヒューム管敷設實況